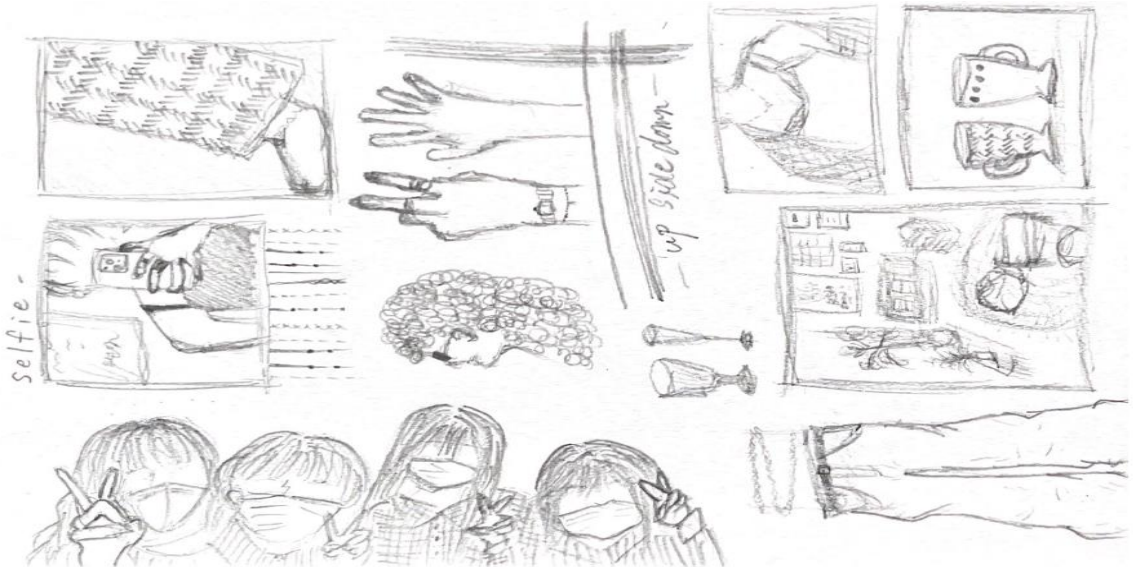
情報技術で幸福度を高める



■チーム名

武庫川女子大学　Fish＆Chips

■チーム紹介

武庫川女子大学の「Fish＆Chips」です。私たちはソフトウェアデザインを専攻していて、
普段から世界の最新技術に目を向けている。この度のイベントでは、日本の幸福度が低いことに着目し、
情報技術が幸福度向上にどう繋がるのかを考え、解決策を提案する。

■私達が目指す未来の地球（実現したい内容）

人間の日常的な動きから課題や問題点を感知し、それらに対しての解決策や改善策を提案したり、幸福度そのものを測定したりすることで、働くことや生きることを日々の生活の些細な幸せから実感できるようになることを目指す。また、日々目標に向かって努力することや、達成感を味わうことで仕事や日常生活に対して前向きな気持ちを持つ人を増やす。

■どのように実現するか

今回は、幸福度を計測できる既存のアプリを用いる。現状、幸福度の数値を上げる方法が少ないという問題点に対し、新たな機能を付け加えることで解決に導く。具体的に付け加える新たな機能としては、AI を搭載して、行動改善やメンタルケアを実施する機能やいいね！機能で幸せの共有を行う他、24 時間計測（現状労働時間のみ計測）、情報共有の掲示板（生活する上での悩みや疑問の共有）機能を提案する。

■実現した際の効果

幸福度を数値として可視化することができるアプリにより、幸福度向上の為に自分が何をすべきか（何をしたいか）を把握することが可能になる。
幸福度向上の目標を設定し、達成に向けて行動を意識することで成功体験が増える。また、行動パターンを検知するアプリの加速度センサーの活用により、幸福度数値の測定から向上に繋がる。
現在社内ツールとして利用されているが、社内外でも利用可能とすることで、国規模での幸福度向上が見込まれる。